

# 不登校、学級崩壊 etc ※HSC=The Highly Sensitive Child (ひといちばい敏感な子)

## HSC を理解すると、ひといちばい敏感な子への接し方・育て方が大きく変わります。



### ●「HSC の子育てハッピーアドバイス」の誕生

私は、病院で精神科医として勤務しながら、スクールカウンセラー、児童相談所の嘱託医として、たくさんの子どもたちに出会ってきました。

すると子どもたちの中に、感覚的にも、人の気持ちにも、とても敏感な子どもたちがいることに気づくようになりました。

そういう子どもたちは、とても豊かな感性を持ち、人の気持ちを思いやる、優しいところを持つ一方、ささいな刺激に大きな影響を受け、集団の中で、すぐ疲れてしまします。

子どもたちが、どうしてそのような行動をするのか、理解しようとするとき、この「敏感さ」という、持って生まれた性質を知り、理解する必要があると、しだいに確信するようになりました。

そんなとき、エレイン・アーロン氏の HSC という言葉に出会い、まさに今まで私が感じてきたこと、そのものだと直感したのです。

私はぜひ、こういう子どもたちがいることを、多くの人に知ってほしい、そして理解してもらいたいと思い、『The Highly Sensitive Child』という、アーロンさんの本を邦訳し、『ひといちばい敏感な子』というタイトルで2015年に出版しました。

すると全国から、「まさにうちの子です!」「今まで、どこかこの子は他の子と違う、と思ってきましたが、この本を読んで、すべてが腑に落ちました」という感想が続々届くようになったのです。

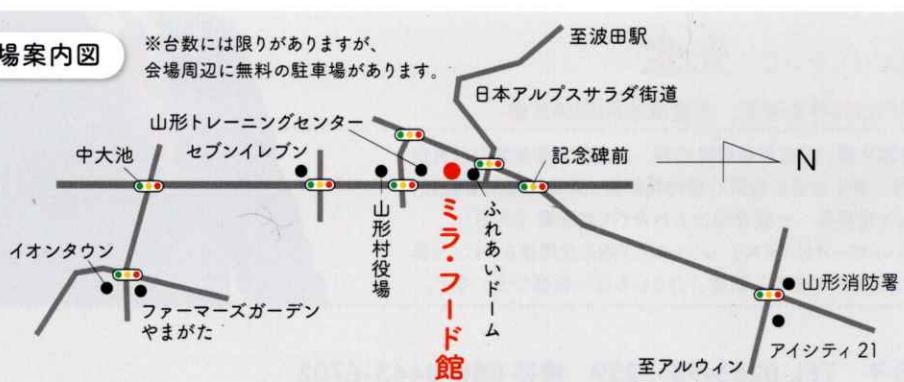
(明橋大二著『HSC の子育てハッピーアドバイス』より抜粋)

### ●「HSC の子育てハッピーアドバイス」の主な内容

◎「甘やかすからわがままになる」というのは間違いです。◎無理強いせずに、その子のペースを尊重しましょう。◎「この子はこの子でいいんだ」境界線を引くと、子どもは伸び伸び成長します。◎育てにくい子は、長い目で見れば、心配のない子です。他

#### 会場案内図

※台数には限りがありますが、会場周辺に無料の駐車場があります。



●ミラ・フード館

〒390-1301

長野県東筑摩郡山形村 2061-1

TEL.0263-98-3033

●主催：モモの会（より幸せな家族の在り方・教師の在り方を学ぶ会、不登校親の会）東筑摩郡山形村 6878-5 TEL.0263-98-3239

モモの会代表：百瀬敬子 ◎1949年生まれ。山形村在住。◎元長野県小学校教諭(H21年3月退職) ◎アドラー心理学カウンセラー・アドラー心理学講座SMILE講座リーダー・ELM講座トレーナー ◎親業訓練協会 元インストラクター：親業一般講座・教師学一般講座・教師学上級講座 ◎リスポーター講師 ◎認定子育てハッピーアドバイザー